

問 37 就学前教育・保育(幼稚園・保育所・認定こども園)・小学校教育・中学校教育のそれぞれの教育・保育に求めることがあれば記入してください。

※主な意見を抜粋・要約し、一部原文から表現を修正して掲載します。

①就学前教育・保育(幼稚園・保育所・認定こども園)に求めること

○保育所の入所・定員・立地などについて

- ・家の近くの保育所がいっぱいで利用できない。もう少し暮らしやすく、子育てがしやすいように考えてほしいです。
- ・産休後、認可保育所に入れず、職場の保育所に連れていっています。朝の満員電車の中連れて行くのは本当に大変です。安心して子どもを産める環境を整えないと、仕事をもっている人達には、働き続けるのは難しいです。
- ・保育所に入るのに1年以上待ちました。待機児童を減らして母親が職場復帰を早期にできるように支援してください。
- ・下の子を妊娠したときに仕事を辞めたので、上の子の保育所も一旦退所せざるを得なくなりました。仕事に復帰するときに、待機の期間が少しありました。保育所は今後入りやすいシステムになると、安心して働けると思います。
- ・認可保育所が不便な場所にある。駅近くにあれば利用しやすかったと思います。
- ・自宅、もしくは勤務先に近い保育所に入れるととてもお母さんは助かると思います。
- ・3～5歳は幼稚園でも延長保育などが充実してきたため働きながら預けることができます。市が対応するのはやはり0～2歳かと思います。

○幼稚園の施設・通園・預かり保育など

- ・公立幼稚園ですが施設が老朽化しているので修理してほしい。
- ・幼稚園の統合によって児童数が増えたのに施設がなっていないなどの問題があるように感じます。また、廃園になった建物(園庭)などの活用などをもっと考えて欲しいと思います。

- ・公立幼稚園の存続が危ぶまれる中で、3歳児保育を実施していただき、低価格で質のよい保育サービスが受けられることを優先に考えてもらいたいと思う。
- ・公立幼稚園へ行くのですが、私立と違い園バスがありません。私の地区からも児童数が増えているのでバスを出してほしい。
- ・川西市は、北部には私立幼稚園が充実しているようですが、南部にはほとんどなく伊丹市内の私立幼稚園に通わせていたので、この点も今後変わってほしいです。
- ・幼稚園の送迎バスが近所だと利用できないと聞いた。急な坂道と車が多い道路の為、不安がある。雨や雪の日などもできれば送迎バスを利用させて欲しい。
- ・送迎時、車で送迎ができるようにして欲しい。
- ・公立幼稚園は毎日親子で通園し、母同士も顔を合わせる事ができ、母友もたくさん作ることができました。子どもが大きくなっても色々な相談や子どもに関する情報を教えてもらえたり、すごく心強く思っています。
- ・公立は子どもの数が少なく、それが悪循環になってまた集まらない気がする。
- ・公立幼稚園でも3年保育を実施してほしい。幼稚園の内容が良いのにもったいないです。
- ・幼稚園の長期休暇(夏休み、冬休みなど)中の預かり保育の充実。
- ・延長保育があれば子どもを預けられるのと思う。
- ・幼稚園は延長で預かりをしてくれるのはありがたいが、保育の質が気になる。
- ・幼稚園内での活動がもっとあるといい。保育時

間後の園内での習い事のようなもの。親のサークル的なものなど。

○保育内容について

— 幼稚園 —

- ・いろいろな特色のある幼稚園がたくさんあって、どこに入れるか本当に迷いました。1つを選び入園させましたが、とても楽しい幼稚園でした。
- ・幼稚園の参観等、下の子を連れてはなかなか大変なのでもう少し回数を減らして欲しい。
- ・「森の幼稚園」のような取り組みは、もっと年に数回あったらいいなと思いました。自然あふれる川西の地をもっと生かして郷土愛を育ててもらえればと思います。
- ・幼稚園に通っていても他園の行事にも参加（土日に）できるシステムなども面白いかと思いません。

— 保育所 —

- ・保育園は時間内預かってくれるだけでなく、子どもが成長できるようにトイレトレーニングなどを積極的に取り組んで欲しい。
- ・保育園でも少しでも勉強を教えて欲しい（ひらがな、カタカナ、数字など）
- ・保育所は字を習ったり、体操など習い事的なことが少ないと聞きます。小学校に上がった時、他の子と差が出るかもと不安です。保育所でも幼稚園に近い取り組みはできないでしょうか。
- ・保育士さんの人数が、公立と私立とで差があるのでなくしてほしい。

— 就学前全般 —

- ・自然と触れ合う時間をたくさん取り入れてほしい。
- ・遊びを通して心を育てて欲しい。
- ・体力づくりに力を入れてほしい
- ・先生だけでの指導が無理なら、外部の人を派遣してでもかまわないのでからだをもっと使った

ことをさせてほしい。

- ・協調性ととも、個性、得意なところを伸ばして欲しい。
- ・社交性、自主性を伸ばし、好奇心を満足させたい。色々なことにチャレンジ、経験させたい。
- ・自分以外の友人や大人との接し方を学び、他者への思いやりや助け合いの心を育む事。自己肯定力をつけること。
- ・きちんと座るなど、基本的なマナーを園などで教育して頂いた上で、遊ぶ時は思いっきり遊ぶなど、メリハリをつけてしつけをしていただきたいです。
- ・人や物を大事に思い、大切に扱う心を育ててほしい。
- ・挨拶や礼儀作法の始まりの部分を教え、日々の習慣になればと思う。
- ・集団で何かするという事について、楽しさを中心に教育してもらいたい。
- ・小学校に入ってもきちんと座って話の聴ける子になるよう、自由ばかり強調しすぎない教育。
- ・小学校からの生活にすんなり入れる生活態度、習慣作り。
- ・小学校に上がってきたときに子どもたちの成長度合いにムラがないようにして欲しい。
- ・就学前に勉学の面で幼稚園の子と差がでないよう、指導お願いしたい。
- ・発表会等の機会では、ダンスや劇とか子ども自身が楽しめるよう企画してくれるとうれしい。
- ・子どもだけではなく親にも親の自覚、責任、しつけなどについて指導が必要
- ・先生方にも実際に川西さくら園で数日間体験するなどして、障がい児のこと、その子に対する接し方を学んでほしい。

○幼稚園・保育所の料金について

- ・保育料が収入によって差があることは仕方がないが、それぞれの家計の状況がある訳で、もう少し保育料の額を考えてほしい。

- ・延長料金など、川西市内の保育所は全て金額や利用内容などを同じにしてほしい。
- ・2人目以降の保育料の値下げや時間外保育のプラス料金の値下げ。
- ・私立幼稚園の助成の所得制限を周辺市と同程度に拡充してほしい。
- ・私立幼稚園の補助が収入による制限、兄弟姉妹の有無で、補助の差がある。補助充実に早急に取りくんで欲しい。
- ・認可外保育所に通わせていますが、認可保育所との利用料の差がなくなる、もしくは少なくなればいいなと思います。

○給食について

- ・公立幼稚園も給食の日を作ってほしい。
- ・公立幼稚園を給食にしてほしい。お弁当の日も必要だと思うが、給食のない園は大変だと思う。私立の幼稚園でも給食の質が悪くて気になる。
- ・アレルギーの子どもに対しての受け入れをもっとしっかりして欲しい。

○就労と教育・保育施設の利用について

- ・私自身就労を望んでいますが、同居の未就労家族が居るという理由のみで、保育園を利用できず困っています。自分の意思のみで同居家族の協力を得られる訳ではありません。
- ・幼稚園は仕事をする上ではもっと保育時間が長いことを希望します。午前中でお迎えに行かなければならないのでは、パートを探すのでも時間的に難しいです。
- ・短時間のパートや自営の手伝いなど、保育所に入れる幅を広げて欲しい。
- ・幼稚園の降園時間が1ヶ月ごとに違うので、なかなか働きに行きづらいです。

○時間外・休日・一時保育について

- ・子どもとの時間も大切ですが、土曜日など仕事か休みの時、自分だけの時間もほしい。

- ・誰でも気軽に預けられる一時保育枠を増やして欲しい。
- ・急な用事で子どもを預けるための一時保育できる園が近くにないので猪名川町にある保育園に預けた。できれば川西市の園に預けたい。
- ・日曜日に保育をやってほしい。

○子育て相談について

- ・就学前は様々な不安を抱えて、手さぐりでの子育ての時期。ほんの少しの事も「そんな事...」「大げさ...」「心配しすぎ...」ととらえず、気軽に相談よりも会話の出来る専門員が求められる。
- ・現在、娘2人が認可保育所でお世話になっています。子ども1人1人に合った保育がきちんとできていて、保育士さんも親身になって親の悩み・子育ての悩み相談など、本当によくしていただいています。

○地域・小学校・中学校との連携

- ・地域の行事、伝統行事などの参加。
- ・地域や小学校との関わりを深め、親子が地域や小学校に対し大切に思う心を育む。
- ・他保育園との交流を持ち、様々な仲間と過ごす機会を設けて欲しいです（同学年の数が少ないため）
- ・保育所も小学校体験（できれば入学予定の小学校）をさせて欲しい。
- ・小学校見学や給食試食会・夏祭り・文化祭などに参加させてもらい、年上の子ども達との交流を増やしてほしい。
- ・幼稚園の子どもたちの同年齢の遊び以外に、小中学生と触れ合える場もあれば良いかなと思います。
- ・幼稚園、小学校、中学校が一貫となって一人一人の子どもを長期間見守ってもらえる制度が出来る事も望みます。

○その他

- ・病児保育をお願いしたい。急な発熱などでは仕事のやりくりがつかず、何度も職場に迷惑をかけ、働きづらかった。
- ・いじめに上手く対応して頂きたい。
- ・それぞれの幼稚園、小中学校にどのような特徴があり、どういった事を行っているのか、知る機会があればいいと思います。
- ・就学前の子育てイベントが2歳までが多いが、2年保育の場合3歳の子どもも在宅になるので3歳のイベントを増やしてほしい。
- ・0才の時は、保育所のプレイルームをよく利用していました。復職してから土日は利用できないので残念です。
- ・幼稚園、保育園での保護者の役員活動はかなりプレッシャー。年長で会長が当たるのは辛い。上の子供がいると小学校、中学校でも役員があるため、幼稚園の役員はなくてもいいと思う。

- ・広くて遊具の充実している公園が少なすぎます。公園があっても雑草やゴミ、砂場に落葉や猫のフンなど、衛生的にも安心できる公園が少ないです。
- ・安心して、お散歩に出かけられるような道路整備もしてほしい。
- ・まずは家庭での保育、教育の必要性を伝えてほしい。生まれてきて良かったと心から思える、感謝のできる子どもに。大人が子どもの見本になれる行動を。

② 小学校教育に求めること

○学習内容・学力について

- ・別料金でもよいので、放課後にできてない子は塾のような場所を学校内に作ってほしい。
- ・生活するのが精一杯で塾などもいけないし、学年に関わらず、放課後に無料で教えてあげて欲しいです。
- ・放課後に教師 OB 等による指導があれば世代間交流にもなると思います。
- ・高学年になってきたら、算数など理解が難しい単元が出てくるので、理解度別に授業をしたりして、塾に行かなくてもよいようにしてほしい。
- ・補習をもっとしてほしい。土曜日に補習が必要な子を集めてしてほしい。
- ・苦手分野（算数などの教科）の克服の為のアドバイスが欲しい。
- ・勉強面を学校だけですませるのは無理だと思う

- ているので、学校ではゆったり勉強させてもらえればいいとも思います。
- ・のびのびと教育されているのはいいが、中学生になるとギャップが激しいので、もう少し勉強に力を入れてほしい。
- ・基礎学力の充実に力を入れて欲しい。宿題を増やすのではなく、あくまでも授業時間内に理解できるような工夫が欲しい。
- ・全体的にレベルアップして欲しい。伸びる子どもを伸ばせる教育をして欲しい。
- ・意欲のある子どもが、塾にいけない家庭状況でも、学力を伸ばせる体制にして欲しい。
- ・落ちこぼれる子をつくらないことに重点がおかれすぎていて、平均以上の成績をとる子どもには手薄なような感じがあります。
- ・土曜日の授業をやって欲しい。

- ・5年生頃から興味を持てるような、楽しく英語ができる授業をして欲しい。
- ・英会話・外国人教師による英会話教育。
- ・小学校から英語教育を本格的にはじめるのであれば発音の正しくできる先生にしてください。
- ・情報の授業では、インターネットなどを利用することの危険性、個人情報の扱いを教えるようにしてほしい。
- ・個性や自己表現力と言うのはとても力を入れて取り組まれていると感じます。
- ・水泳の授業で泳げない子は、補習など夏休みを多く使って練習させて欲しいです。
- ・もっと競争させてほしい。ハングリー精神が育たないようなので。
- ・川西は、特に高学年で6時間授業が週に2回しかなくてびっくりした。
- ・児童が楽しみながら学べる授業の工夫をすることで、主体的に学習する意欲や姿勢になっていくといいなと思います。
- ・全員同じカリキュラムではなく、本人の得意分野を重点的に学び、本人の考える力を伸ばして欲しい。選択科目を増やして好きな教科をたくさん学べるようにしてほしい。

○子どもの社会性について

- ・しっかりとした知識、マナーを身につけてくれたらいい。ゲームの危険性についてしっかり学校側にも勉強して指導してほしい。
- ・学校の勉強だけではなく、人としていいこと、悪いことをきっちり教えて欲しい。いけないことをすればしっかり怒って欲しい。
- ・子ども同士のけんかに、先生が親を巻き込まないで子ども同士で解決させて欲しい。
- ・もちろん家庭教育が第一ですが、学校全体で「気持ちのいいあいさつ」と目標に具体的に実践すべきだと思います。
- ・友達・教師・下級生・上級生など色々な人とかかわる体験。

- ・自分の思いを伝えるのは、上手だが相手の思いを聞くのが下手な子どもが多い。
- ・様々な経験や体験を通して、コミュニケーション能力が養われるように工夫して欲しい。小学校の間に学習に取り組む姿勢や方法が身につけられるよう指導して欲しい。
- ・ひとりひとり違う事を認め合える子。協調できる子。相手の立場に立てる子に成長してほしい。
- ・人の痛みをわかる人間に、思いやりのある人間に、して良い事悪い事をきちんと教育する。
- ・足の引っ張り合いではなく、助け合い、高めあえる雰囲気作り。形成的、表面的ではなく心からお互いの個性を尊重できるような教育。

○体験学習について

- ・初めての勉強に知的好奇心をもって取り組んで欲しい。机上だけではなく、体験型などの授業もどんどん加えて欲しい。社会見学・工場見学・自分達で計画する遠足など。
- ・田植え、他色々体験させてもらえるので今後も体験学習を求めます。お年寄りとも関わりあうデイサービスへの訪問など。
- ・過去に行われていた妙見山登山やマラソン大会等、体を動かす行事を復活させてほしいです。

○先生について

- ・いじめ等にはしっかり気づける目を養っていただきたいです。
- ・高学年ぐらいからの複雑ないじめ等が起きた場合、生徒も保護者も、安心して相談などができる教師などがいてくれたらありがたいと思います。
- ・先生に言動が子どもに対してとても影響を及ぼしていると意識してほしい。
- ・他者との比較ではなく、一人一人の発達を評価支援する体制づくりと、それがどの教師に担当されても不公平感なく、安心して子供を預けられるような教師の質の確保、向上。

- ・先生が子ども（特に低学年）の事をきちんと見てほしい。子どもの考えている事を聞こうとしていないように思います。
- ・公平、公正な先生が少ない。子どもに寄り添い導いてくれる、時にはしかってくれるような先生がいない。
- ・若い先生の教育をしっかりして欲しい。言葉づかい、対応など、子どもと友達のように接している。
- ・小学校生活が子どもの人生に大きく影響するので、小学校教育に携わる先生方も、そのことを意識して、教育に臨んで欲しいと思います。
- ・教員の数を増やしてほしい。特に高学年になると1クラスが40人近くになり、落ち着きのないクラスでは先生1人では大変なように思う。
- ・学級崩壊が低学年から既に発生していると聞きます。補助員を増やし、当たり前前の義務教育を当たり前前の権利として、児童が受けられる環境づくりをすぐに行ってもらいたい。
- ・教育現場の先生方が心身健康であってほしい。先生が病んでしまう教育現場であってほしくない。

○留守家庭児童育成クラブ

- ・育成クラブを6年生まで延長してほしい
- ・現在は、育成クラブに入れているが長期休暇中の利用時間も始まりが8時半なのは遅すぎます。長期休暇中は別の施設に預けないといけない。
- ・小学校に入ると、育成クラブがつまらないからすぐにやめる、時間が短いなどの理由で親は働きにくくなると聞いていて不安です。
- ・育成クラブの一時利用があれば良いのと思います。一ヶ月、一年単位でなく、一時利用したい人はたくさんいると思います。
- ・育成クラブをお盆休みも実施して欲しい。年末年始の休みが多すぎる。
- ・留守家庭児童育成クラブの利用を長期休暇だけでもできるようにしてほしい。

○子どもの居場所について

- ・部活など週末だけでなく毎日継続できるクラブ活動が何かあればいいのと思う。
- ・学校の体育館をもっと開放して利用を増やして欲しい。
- ・放課後に学校の図書室で本を読んだり、勉強したり、利用できるようにしてほしい。
- ・放課後の運動場で球技遊びをさせてほしい。
- ・大きな公園でも数人しかいない日が大半で。もう少し外遊びする子が増えてほしい。
- ・自宅近くに広い公園もなく子どもが伸び伸びと遊ぶ環境が少ないので体力に不安を感じる。
- ・「習い事」をしなくても、地域や学校で、球技や音楽その他の経験をもっと定期的にできればと思います。

○給食について

- ・給食のアレルギー対応をもっときめ細やかに、実態に即した対応ができるよう体制を整えてほしい。アレルギー児の親は病気のために仕事を諦めざるを得ない実態を理解して早く解決していただきたい。
- ・給食の量が少なすぎます。子どもは毎日給食が少な過ぎて「お腹減った～」と帰ってきます。

○登下校について

- ・子どもの登下校情報が親の携帯メールに通知されるサービスがあってほしい。
- ・登下校の時に、歩道一杯に広がって歩いているので危ない。
- ・登下校の安全面などもしっかり見守ってほしい。
- ・学校内だけでなく登下校時も生徒の指導をしてほしい。危ない子どもが多い。

○その他

- ・小学校に水のみ場を作ってほしい
- ・エアコンの設置。
- ・安心して通わせられる安全な学校であって欲しい。
- ・怪我したからといって遊具を撤去したり、禁止や制限することによって、問題解決しようとしすぎではないか。
- ・いじめ等ではきちんと家庭と連携を取って、協力しあえる様、学校内での問題意識を共通化、透明化を図って欲しい。
- ・家庭での学習の進め方など、できれば親子揃ってサポートしてもらえると有難い。
- ・保護者会などの役員決めが、毎年強制で精神的に負担なので、なんとかしてほしい。
- ・毎年なり手がなく、PTA役員の負担が大きすぎるので、どうかしてほしい。
- ・本人に何の非もなく学校へ通う事ができなくなり、不登校の状態になってしまった子どもに対する差別意識、無理解をなくすようにしてほしい。
- ・障がい児への対応を軽度、重度関係なく、本人に合った指導をしてもらいたい。
- ・発達に問題があり、学校生活に不安がある子どものケア（学習面・精神面）を充実させて欲しい。
- ・発達障がいの取り組みや受け入れが十分でない。ボーダーライン、グレーゾーンといった子どもが苦労している。
- ・学校により、児童数に差があるので、小学校区を再考することも必要ではないかと思う。クラブ活動や校外学習など、教育面での差や、PTA活動の差もでてくるのではないかと思う。
- ・子どもの小学校が遠く、親子共に校区を越えて近くの学校に行けるように望みます。
- ・学校と家庭の連携をもっと密にして、両者で子どもの育ちを共に見守っていけばよいと思います。あまりにも、学校に全て丸投げのご家庭像が子どもをとおして見えてしまうので。
- ・地域の人とのつながり。登下校の見守り。伝統行事、季節の行事、地域の行事の参加。

③ 中学校教育に求めること

○学習内容・学力について

- ・質の高い授業をしてほしいです。
- ・テスト中心の評価ではなく、研究や実験などもたくさんあるとよい。
- ・英語の授業で、文法などを覚える事だけだと、英語嫌いが出てくるので、外国人と楽しく授業ができる場を増やして欲しいです。
- ・英会話をもっと積極的に取り入れた授業にしてほしい。
- ・英語学習経験者、継続生にはそのレベルにあったクラスを設けてほしいです。会話クラスでは教える為のカリキュラムを勉強している外国人を担当させてほしいです。
- ・ゆとり教育が終わり、授業が急に難しくなっており、補習などを充実して欲しいですが、先生方も負担が増えては大変だと思います。
- ・苦手科目、分からないところがそのままになっているようなので、放課後など理解できるまで教えてほしいです。
- ・外部の講師などをお願いするなどし、授業が理解できるように無料の補習を充実させて欲しいです。
- ・授業で分からないところなど指導してもらえ環境がほしい。小学校のきんたくん学びの道場のような場を作って欲しい。
- ・学年の平均点を上げることに注力するあまり、

学力の高い生徒に対しての教育の不公平になっています。

- ・公立高校の入試の制度が変わり、競争が激しくなってきたので、塾に行かなくても学校の勉強だけで希望の高校に行けるよう、学力を伸ばして欲しい。
- ・受験に必要な学力を個人に合わせて身につけさせてほしい。
- ・もっと音楽の楽しさや芸術の素晴らしさを教える機会があってもいいのでは。

○体験学習について

- ・仕事・街の清掃などの体験学習。
- ・キャンプなど自然体験や博物館、資料館、職業体験など参加型の授業や、ディスカッション形式の授業のような実習・体験型の授業をたくさん取り入れてほしい。
- ・親以外の人とたくさん触れていくなかで、成長への刺激にもつながる事も期待するので、各分野のスペシャリストとの関りをもってもらいたい。「トライやるウィーク」の経験は大変有益だと感じます。

○クラブ活動について

- ・クラブ活動を通して自主性・仲間意識を強く持たせたい。
- ・部活動を増やしてほしいです。水泳部がなくて困っています。
- ・部活などでの教師や先輩からの行きすぎた「指導」がないかどうか厳しくチェックすべき。
- ・クラブも顧問が不在の練習などではなく、外部コーチでもいいので、しっかり基礎を教えてあげてほしい。
- ・クラブ活動は、心も体も成長させる大事なことで、思い切り頑張らせてやりたいのでお金の面で負担がかからないようもっと考えて欲しい。

○登下校・学校の立地について

- ・通学路の安全。
- ・自転車通学を許可してほしい。
- ・電車に乗らなくても通える所に中学校を作って欲しい。
- ・電車に乗って通学することになるので、交通費を補助して欲しい。
- ・北陵小学校の近くに中学校を建てる話は中止になったと聞いています。通学もとても遠く、子どもの人数がいるのであれば、中学校を増やして欲しいです
- ・けやき坂内に中学校を作ってほしい。現在けやき坂地区は子どもが増えているので、生徒数は充分だと思います。

○給食について

- ・働く親にとって毎日のお弁当は負担になるし、成長期の子どもの栄養バランスも心配。小学校のように安価で栄養のある給食を実施して欲しい。
- ・温暖化や、共働き世帯の増加があり、昼食(お弁当や購買部)では心配。給食を求めている親は多いと思う。
- ・給食を導入するのは良いが、病気であるアレルギー児のことをもっと真剣に考えて実施して欲しい。
- ・手作りお弁当もすてきですが、現状、母子・父子家庭も多く、母親も働いている家庭が多数。お弁当を持参できない子どももいます。小学校に続いて、栄養のある昼食を希望します。

※他多数

○子どもの社会性について

- ・マナーがとても悪いので、学校でもう少しマナーを厳しくしては？
- ・校則はきちんと守れるよう厳しい先生がいれば良いと思います。
- ・自主的に行動できる機会を増やして、子どもた

ちで考えて行動できるようになればいいと思います。

- ・主体性、独立心を尊重し、自分で考え、行動できるようにしてほしい。
- ・課題を仲間とともに、乗り越えられる力。達成感。課題克服のための考える力。
- ・人としての道徳の必要性、社会への貢献が身につくように指導してほしい。
- ・人権教育の充実。
- ・平和教育に力を入れて欲しい。
- ・日本人としての誇りが持てる教育
- ・自分の思いや権利の主張をするだけでなく、社会で生きるためのルールや礼儀、義務などを教えて欲しい。
- ・優しさや、人に対して愛情を持って接する心、助ける、施せる心の豊かさを見直せる教育を求めます。
- ・社会生活に欠かせない人間関係を構築する力を、集団生活によって身につけて欲しい。
- ・社会人になる前に数々の職種、業種がある事を知ることができるといい。
- ・社会に出てからのことを考えさせる職業教育を充実させて欲しい。
- ・自らの将来についてしっかり考えられるように指導すべき。そのために今すべきことが何かが分かるように情報を与えるべき。
- ・勉強することの意義をしっかりと考えさせ、将来なりたい自分になるにはどうしたら良いのか、考える時間を作っていただきたいと思います。
- ・中学卒業後進学する、しないに関わらず、今後も学習を続けていく事の大切さを伝えて欲しい。
- ・年金税金とか社会の仕組みを教えてほしい。
- ・自分がどのような分野で活躍したいかを見つけられるよう、職業や学部、学科、(高校、大学、専門学校)の説明と紹介を生徒たちが受けられる時間を設けると勉強への目標を掲げやすくなるので良いと思います。
- ・大学に行くという教育ではなく、世の中には色々

な仕事があってその職業に就く為には、どうしたいといけないかなど、教えて頂きたいです。

○いじめについて

- ・最近をよくいじめ問題も取り上げられているので学校内で生徒一人一人によく目が行き届くように見守ってほしい。
- ・いじめをなくしていただきたい。楽しい学校生活を送れるように気軽に相談できる場をつくってほしい。
- ・いじめ対策は最重要事項として、その防止に全力を挙げて欲しい。
- ・川西市内の中学校でもいじめの問題を耳にしました。何かあってからでは遅いので保護者と敵対するのではなく、互いに協力しあえる環境であることを強く望みます

※他多数

○思春期との向き合い方について

- ・心身共に難しい年齢になるので、心のサインの読み取り方、子どもの本音を載せたパンフレットなどを配ってくれるといいなと思います。
- ・中学生になって自分を1人前と思って親に偉そうにしたりする時期だけど、自分が生活できていることは親のおかげということも第三者の先生側からしっかり教えて欲しい。
- ・一番多感な時期なので、みんながのびのびと過ごせるようにして欲しい。勉強ばかり大変になってもストレスがたまるだろうからバランスのよい人間を育てて欲しい。
- ・きちんと性教育してほしい。
- ・思春期で大変なことだとは思いますが、「教育のプロ」で職業としている以上、もう少しきちんと向きあって欲しいと思います。
- ・親子の会話などが減ってくる時期なので、教育の専門家である先生の中で、子ども達を理解したうえで、保護者にも指導していただきたいです。

○先生について

- ・客観的に見た子どもの適正についてのアドバイスが欲しい。思春期に入り、親子ともに苦しい時期なので、特に子どもに寄り添った指導を希望します。
- ・「人生」というものを見据えた視点で教育して欲しい。人間関係や集団行動は「学校」でしか学べないことを、教師は肝に銘じておいて欲しい。
- ・先生と生徒のコミュニケーションをもっとしっかりとしてほしいと思います。
- ・先生にもう少し威厳を持ってもらいたい。そのような環境になれば、子どもも先生を尊敬するのではないかと思います。子どもたちが学校の先生になりたいと思えるような教育をお願いします。

○その他

- ・悪い事は叱るのは当たり前。親の呼び出しをしても良いと思う。
- ・本気で話し合える友達作り、教師の存在。
- ・エアコンを設置してあげてほしい。
- ・お手洗い等、校内を清潔に保つことを求めます。
- ・PTAの有り方をもう少し考えてほしい。
- ・心のケア、不登校の問題の対応。
- ・不登校の人や友達とのコミュニケーションを上手くとれない人でも、ちょっと安心して顔を出せる開放した教室があると良いと思います。勉強を見てくれたり、話を聞いてくれる大人がいるともっと良いと思います。
- ・入学前に学校の情報を細かく知りたい。支援学級児の進学についての情報が少ない。

- ・スマートフォン、パソコン、携帯などの規制。
- ・中学校から急に規則が厳しくなりすぎるように思います。
- ・中学校は義務教育でまだ目を離してはならない事が忘れられがちになっている家庭が多いように思う。
- ・世の中の流れが女性も仕事をするように仕向けられているように感じるので、とても不安に思う。”子育て支援”であり、”働く親の支援”ではないと行政はきちんと考えて欲しい。
- ・学校教育にいろいろ求めすぎるより、家庭でのあり方の見直しも必要だと思います。現時点で学校教育に対して、満足しています。
- ・先生方にも努力を続けていただきたいですが、「地域で子供を育てる」という意識作りも大切だと思います。学校現場と協力していける方法を考えていただきたい。
- ・教師の方々との交流、ホームページへの細かな情報発信、高校との連携。
- ・もう少し地域とのかかわりをもったり、公立中学のイメージをアップするような努力していただきたい。
- ・別々の小学校から中学へ上がった時の差を緩和して欲しい。小中一貫とまでは言わないですが、連携して欲しいです。
- ・校区内の小学校、中学校との連携を今より強くしてもらいたい。
- ・子どもの学び舎なのに、校内にいっぱい車があるのは、昔から違和感があります。

問 39 川西市の未来を担う子どもたちに、どのように育ててほしいですか。
ご自由にお書きください。

※この設問へのご解答は、子どもたちに「幸せに育ててほしい」という保護者の方からの願いや、「子どもたちを取り巻く社会や環境に大人たちがどのように向き合うべきか」ということなどに触れてご記入をいただきました。
ここでは「子どもたちの育ちについて」と「子どもたちを育む、保護者・地域・社会について」に分類し主な意見を抜粋・要約し一部原文から表現を修正して掲載します。

子どもたちの 育ち について

○元気に・たくましく・明るく・素直に

- ・健康で友だちといっぱい外で遊んで元気に育ててほしいです。
- ・健康で元気に成長してくれれば、それで十分です。
- ・明るく元気に愛情をいっぱい受けて育ててほしいです。
- ・自然も多い川西市でたくさんものものに触れ、伸び伸びと元気に育ててほしい。
- ・のびのびと元気に外で遊びまわり、他人に迷惑をかけない子どもに育ててほしい。
- ・安心して遊べる場所で、のびのびと身体を動かし、心も身体も健康に育ててほしい。
- ・希望をもって生きていけるように、強くたくましく育てて欲しいです。
- ・自然に触れる機会をたくさん持って、たくましく育ててほしいです。
- ・笑顔が絶えない明るく素直で元気に育ててほしいです。
- ・安心して遊ばせられる環境と、自然も多く残る川西の利点を生かしのびのびと素直な子どもに育ててほしいと思っています。

○自立・責任感

- ・自分の足で立ち、自分で判断できる大人に育ててほしいです。
- ・学校の勉強だけでなく、本当の意味での生きる力を身につけてほしい。

- ・きちんと就職し、家族を持ち、大人として自立して欲しい。
- ・自然にたくさんふれ、教養を身に付け、自立した大人になること。
- ・心身共に健康で他者を認め合い、自分で考えて行動ができる自立した人間に育ててほしいと思います。
- ・どんな職業でも誇りを持って仕事ができるように成長して欲しいと思います。
- ・愛情に満ち、自分に自信を持って育ててほしい。
- ・何事に対しても責任感のある子になってほしいです。

○自分の意見・意志を持つ

- ・自分の意見、考えに自信を持ちのびのびと育ててほしい。
- ・自分の意見をしっかり持ちつつ、周りの意見にも耳を傾けることのできる人。
- ・自ら考え、積極的に前向きに、生き生きと過ごせる人間になって欲しい。
- ・子どもとしての意見・主張をし、上を敬い、下を可愛がる子。
- ・心やさしく、流行に流されずに生き方の軸を持って、生きて行って欲しいです。
- ・周りの大人の援助をうけながら、思いやりを持って、自分の意思をはっきり伝えられる人間に育ててほしいです。
- ・しっかり勉強し、色々な経験をし、自分の考え

をしっかりと持てる大人になってほしい。

- ・強い意志と柔軟な心で人生を愉しんでほしい。
- ・自然に親しみ、柔軟な発想ができる人間に育ててほしい。
- ・与えられた価値観の中で生きるのではなく、自ら価値観を生み出せるような幅広い思考ができる人間に。
- ・小さな枠組みの中だけでなく、広く見わたせる力を持った人間に育ててほしい。
- ・明るく平和に、自分の意見を主張し合えるような人間関係を作ってほしい。自分らしく無理しない生活をしてほしい。

○つながり・思いやり・助け合い

- ・人と人とのつながりをいろいろな事を通して学んでいって欲しいです。
- ・自分を育ててくれた環境、先生、友達、両親、地域の人々や物事に対して感謝する気持ちを持てる人。
- ・心からの友達を作れる子どもになってほしい。
- ・子ども達も助け合いの気持ちを持って育てて欲しいです。
- ・高齢者が増えている世の中、もっとお年寄を大切にしていってほしいです。
- ・周りの人々に優しさを与えられる子ども。
- ・困っている人がいれば手を差し伸べられる人間になって欲しい。
- ・いじめや悩みのない、元気で思いやりのある子どもたちになって欲しい。
- ・周囲に気配りのできる優しい人に育ててほしいです。
- ・自分も他人も本当の意味で大切にできる人になって欲しい。
- ・人を思いやって気遣える、相手の立場になって考える大人になってほしい。
- ・元気でたくましく、勇気のある優しい心を持った子（大人）になって欲しい。
- ・全ての世代と分け隔てなく付き合い、困っている人には手を貸し、皆と協力でき助け合いながら生きていける人に育てて欲しい!!

- ・仲間を大切にして助け合い、力を合わせて。人を思いやる気持ちを大切に。
- ・困っている人に手を差し伸べて、いじめをするような子には助言できる強さをもてる子に育ててほしいです。
- ・周囲の人々の気持ちをくみとることができる様になってほしい。
- ・人を大事に、自分を大事にできる人になってくれたらと思います。
- ・人を思いやり、助け合いができる子ども達に育てて欲しい。
- ・子ども達には人に優しく、自分にも優しく、何事も大切に生きて欲しいと思っております。
- ・元気な子も障がいのある子も、いろんな人がいて、色んな考えをもっていて良いという、人権を尊重するような子ども。
- ・緑豊かで川も流れる自然が多い環境でのびのびと成長して、色んな角度から物事を見られる（考えられる）人間に育てて欲しいです。
- ・人の痛みや気持ちがわかる子ども達に
- ・少数の人、弱者に対しても、当たり前優しく接することができる人になってほしい。
- ・たくさん遊んで、たくさん喧嘩をして、思いやりのある大人になって欲しいです。
- ・いじめなどをしない相手の気持ちがわかる、優しく心豊かな子供たちに育てて欲しい
- ・相手のことを、思って物事を考えられ、善悪の判断ができる大人になってほしい。

○夢や目標を持つ

- ・夢を実現する力を持てる、大人になって欲しいです。
- ・自分の将来や未来に対して、興味を持ち、積極的に関わっていくようになって欲しい。
- ・自由にのびのびと夢を持って、それをかなえられるようにがんばってほしいです。
- ・興味を持った事にチャレンジする可能性を拡げ、夢を持ち、叶える力を持ってほしい。
- ・自分の長所、短所を理解し、長所をどんどん伸ばし前向きに進んでいってほしい

- ・人との関わりを大切にして、毎日の生活をしっかりと楽しみ、積み重ねることで将来を考えられる人になって欲しい。
- ・他人に迷惑を掛けず、自分のやりたい事を見つけて、自由に頑張ってもらいたい。
- ・たくさん体を動かし、たくさん学び、強く、賢く、明るく、夢や目標を持って大人になって欲しいです。
- ・子ども達が大人になった時、様々な負担がのしかかり、大変な時代になっていると思います。そんな中でも、夢や希望を持って、大きく成長して欲しいです。

○社会への貢献

- ・自然に囲まれ、家族や友達、近所のおじいちゃん、おばあちゃんにも可愛がっていただき、恵まれて生まれ育ってきたことに感謝して、社会に自主的に恩返しできる大人になってほしいと願っています。
- ・目先の事ではなく、孫の代以降の先の将来までも見据えた町づくり、国づくりを考える事のできる大人になって欲しい。
- ・人のために役立つ喜びの心を持ち、自信を持って何かを身につけて、優しい人になって欲しいです。
- ・自分の「好き」「得意」を人の為、社会のために役立てられる子どもたちに。

○礼節・モラル

- ・笑顔で自らきちんとあいさつできる、素直でまっすぐな人間に育ってほしい。
- ・礼節をわきまえ、善悪の判断ができる大人になってほしいと思います。
- ・良い事と悪い事の分別がつく大人になって欲しい。
- ・あいさつのできる、ごめんなさいが言える、大人になって欲しいです。
- ・あいさつがきちんとでき、年上の方に敬意を払える子。
- ・地域の人に明るく大きな声であいさつできるよ

うに育ってほしいです。

- ・子どもたちにはモラルの高い人に育って欲しい。
- ・社会に出る上でのモラルをもってもらいたい。

○川西への郷土愛

- ・「自分のふるさとはすごいいいところだ！」と胸をはって言える位、毎日楽しく過ごせたら嬉しい。
- ・川西の歴史・文化等を学んで郷土愛を持ってほしい。
- ・もっと川西市の良い所を増やし、交通の利便性も活かし、ずっと川西に住んでいきたい、結婚しても、親元に帰ってきてまた住みたい、と思ってもらえるような子ども達に育ってほしいです。
- ・郷土愛を持って、一人一人が親善大使になったつもりで熱く川西を語る人になってほしい。
- ・のびのび育ち、自分の生まれたところを誇れるような、郷土愛のある、優しく思いやりのある子どもでいて欲しい。
- ・お祭りなど地域で楽しめるものを忘れず、このままずっと継承して欲しいなと思います。
- ・自分を愛し、人を愛し、町を愛し、国を愛せる子どもたちに！！
- ・地域活動に興味を持ちふるさとを愛する子に。
- ・充実した学生生活でできた地元の友達、地元の土地を誇れるような人間。
- ・川西市の良いところにたくさんふれて、ずっと川西市に住んでいたいと思って欲しい。
- ・地元を愛し、地域への信頼やネットワークを大切にできるような人に育って欲しいと思います。

○忍耐・困難を乗り越える

- ・のびのびとたくましく育って、困難にぶつかった時に動じない大人になって欲しい。
- ・自分で考え、失敗して、考え直している工夫できる人間になってほしい。

- ・色々な困難にめげない強い心を持ってほしい。
- ・悩みがあれば誰かに相談したり、自分に自信を持ったり、友達を助けたりして、中学で急変する人間関係をうまく乗り越えて欲しいです。
- ・辛いことや難しいことから目をそらさず、逃げない子になってほしいです。
- ・不安を感じる未来の中で、どのような状況の中でも自分たちで工夫したり考えを出し合ったりしながら何とか切り開いて進んで行く事ができる子どもに育ってもらいたいです。
- ・学校や職場でつまずいたり辛い事があっても、どこか吐き出せる場所、逃げられる居場所を持つて人になってほしい。

○国際感覚

- ・世界にも目をむけ、うまくコミュニケーションがはかれ、自尊心をもてる子どもたち。
- ・世界の恵まれない地域の状況にも目をやって欲しい。色々な世界を知ること、自分自身・人・物の全てを大事に扱う心を持って欲しい。
- ・子どもの時から海外文化に接し、いろんな角度から考えることができる人間になってほしいです。

- ・川西市の未来を担う子どもたちには、英語も1つのツールとして使いこなし、グローバルな視野で物事を見るように育ち、将来川西に戻って地域の人達と交流出来たら素晴らしいと思います。

○情報社会

- ・身体も心も健やかにたくさん身体を動かして、情報をすばやくキャッチしたり、新しいものを取り入れた遊びや学びを通して、情報社会にも対応していける大人になってほしい。
- ・スマホやネットの時代になってきていますが、友達や親との会話がちゃんとできる人になって欲しい。

○自然環境

- ・人と自然の大切な関わりを感じられる子に育ってほしいと思います。地球を我が物顔で好き勝手に生きるのではなく、かけがえのない星だと気付いてくれたら嬉しいです。
- ・川西市の自然を大切に外で思いっきり遊び、遊びの中から色々な事を感じ取り、考えられる子どもに育って欲しい。

子どもたちを育む、保護者・地域・社会について

- ・子どもには口で言うより、行動で見せないといけないって言われるので、まず私たち大人が、子ども達に優しく接して、悪い事はきちんと叱っていけるようにならないといけないと思います。
- ・親はたくさんのかを褒めてあげて「大切にされているんだ。自分は出来るんだ。」と自信を持てるように。また、子どもの友達のことも同じように認めてあげられるようにしたいです。
- ・自身で考え、決断する力、自分で労働して生活していく力、人と上手に関わって生きていく力など、私を含め生涯学習していくことだと思います。
- ・親や周りの大人が、物事の良し悪しを子どもに伝え、ほめる、叱るのメリハリをつけないといけないと思います。日々、感情的になってしまっているので、親も気をつけて子育てを一生懸命していきたいと思います。
- ・地域の大人たちが子ども達と接する場所がふえ、経験してきた事を話してあげられるといいと思う。
- ・子ども達が安心して生きていけるように、平和で自然環境を壊さないように、私たちが努力しなければいけないと思っています。
- ・親だけでなく、地域ぐるみで、子どもたちを見守ってあげたいと思う。

- ・周りの大人が、環境を作っていかなければならないし、私も母親として、地域のおばちゃんとして子ども達に関わっていきたいと思います、願っています。
- ・思いやりのある地域になればいいなと思います。子どもだけでなく、大人が、ルールを守って見本にならないと、いくらよいことを子どもに伝えたとしてもだめだと痛感します。
- ・子ども達がおおらかで元気に育つ為に、周囲の人がもっと温かい目で見て欲しいと思います。
- ・一人一人が自分でできる範囲で人の為に働いて喜びを得ること。お年寄りもどんどん活発に動ける人には動いてもらう事も必要です。そうやって関わり合いを沢山設けて色々な年代の方々が支えあって生活をしているということを肌で感じてほしいと思う。
- ・若い人だけが荷を負うのではなくできる範囲で一人一人の方に関わってもらう大切さ、一方的な関係では成り立っていかないことをもっともっと手本を示すように団塊の世代の人たちにも頑張ってもらいたいです
- ・子ども同士がお互いに向上する気持ちを持ち、それを後押しできる親でありたいし、子どもを安心して預けられる教育現場に子どもを預けたいです。
- ・子どもころにのびのびと思い切り体を動かして遊び回ると言うのは、健全な心身の成長発達に欠かせないものだと思います。社会全体で子どもを大きく受け入れ、叱られ、許されながらのびのび成長していけたらと願うものです。
- ・大人が手本を見せないと、大人が優しくならないと、大人が失敗を許せるようにしないと、子どもは大人を見て育っています。
- ・私たち大人が地域に出て人とのつながりを持ち、疎遠になってきている子ども達の手本にならなければならないと思います。
- ・今の世を生きる子どもたちはとてもかわいそうです。その分、大人が支えていけるように努力もしないといけないと思います。
- ・子ども達に大きな負担を残さないよう、今、私達大人が解決できることは今のうちに解消しておけたらと思います。